

IBM Robotic Process Automation

フル機能のAI駆動型ロボティック・プロセス・ オートメーション (RPA) により、より高速な ROIを実現

IBM Robotic Process Automationは、従来のRPAの容易さとスピードで、より多くのビジネスとITプロセスを大規模に自動化するのに役立ちます。

典型的なRPAのメリットには、1) 手作業によるエラーの削減、2) 価値実現までの時間の短縮、3) スループットの向上、4) コストの削減などがあります。IBM Robotic Process Automationを使うことにより、繰り返し行われる作業を実行し、非構造化文書から抽出されたデータを操作し、テキストと音声の応答を使用してインテリジェントなチャットボットと会話することで、労働力を増強することができます。

さらに、IBM Robotic Process Automationは、お客様による、インテリジェンスを適用したコンテンツの分類と理解、タスクへの優先度付け、予測決定の実行、運用データへのAIの適用を支援します。コアとなる自動化機能により、ユーザーは監視とレポートの機能とともに作業を管理できます。

最後に、組織は新しい自動化スキームを数日や数か月ではなく数時間で作成、テスト、展開することにより、価値実現までの時間を短縮することができます。

ソリューションの機能

IBM Robotic Process Automationは、ローコードとAIの機能を使用してボットを構築、実行、監視するための完全な機能セットを組織に提供します。単一のオーサリング環境で600を超えるコマンドを使用できるため、ソフトウェアの開発者でなくても、独自のボットを構築できます。

無人 (Unattended) ボット: RPAデジタル・ワークフォースを使用して、人間の介在なしに反復的なタスクを自動化します。

有人 (Attended) ボット: 人手で行われる作業に対しボットを使用して作業を増強し、オンデマンドで繰り返しの作業を実行できるようにします。

インテリジェント仮想エージェント (IVA) チャットボット: テキストまたは音声のチャットとRPAコマンドを組み合わせ、クライアント・インタラクションを提供できる複数のチャネルを介してチャットボットを作成します。

光学式文字認識 (OCR): 非構造化コンテンツから構造化データを抽出してドキュメントを処理します。

ダッシュボード: 事業運営に対するビジネスに関する洞察を獲得します。

スタジオ: 何百ものビルド済みコマンドから選択するか、ユーザー・インタラクションを記録して、ボットのスクリプトを自動的に生成し、価値実現までの時間を短縮します。ローカルのボット・エージェントを使用して自動化をテストし、実行します。

リポジトリ: 機密データの安全のために、暗号化されたリポジトリにボットを安全に保管します。

スケジューリング: 無人ボットを実行するためのタイム・スケジュールを管理します。

ワークロード管理: スループットを最適化するために、複数のボット全体に作業をインテリジェントに分散します。同じ仮想ホストで複数のボットを実行して、所有コストを削減します。

800時間

自動化により削減できた時間
(アナリスト一人当たり)

出典: Inter Aduaneira。IBM Robotic Process Automationのお客様

(アナリスト一人当たり)

特徴

IBM Robotic Process Automationは、安全で信頼性の高いプラットフォーム上に構築されており、ヒューマン・ボット・コラボレーションのハイブリッド・システムで成功するための重要な要因にも対処します。

相互運用性

- 複数のUIサポート: Windows、Java、Web、SAP、メインフレーム、Surfaceオートメーション

統合されたAI/MLとコラボレーション(チャットボットとIVA)

- ネイティブ自然言語エクストラクター
- 音声文字変換機能を備えたネイティブ・インテリジェント・仮想エージェント
- ネイティブ・チャットボット
- ネイティブ・リモート・デバッガー、OCR、ルール・エンジン
- シンプルなチャットボットのナレッジ・ベース

総所有コスト(TCO)の削減

- 同じホストで複数のボットを実行
- ハードウェアとハイパーバイザーの低減
- CSV、XLSファイルとの対話にExcelは不要

柔軟な展開オプション

- SaaS(ハイブリッド)
- オンプレミス

仕事をしやすさ

- 評価版(30日間)
- 簡単にサブスクライブ(標準PPAオファリング)
- グローバル・サポート

IBM Robotic Process Automationは、スタンドアロンRPA製品として利用でき、購入のスピードと単純さを可能にします。

さらに、RPAは、基本的な自動化サービスとIBM Automation Platformの基礎として利用できます。IBM Cloud® Pakは、お客様があらゆるタイプのユースケースと拡張を自動化する際に役立ち、必要に応じて、統合されたワークフロー、キャプチャー、意思決定、コンテンツ管理機能というメリットを得られます。

80% 効率化

運用のサポートにより、スタッフを雇わずにプロセスを効率化できます。

出典:Lojacorr Network (IBM Robotic Process Automationのお客様です)

システム要件とサイジング

- Windows Server 2012以降
 - 8GB以上のRAM
 - 6コアプロセッサ以上
 - 10 GB のディスクの空き領域
- Net Framework 4.6.2以降、利用可能なすべての更新
- Microsoft SQL Server14.0.1000以降
- Redis 3.0.504 以上
- SSL証明書
- 任意のSMTPサーバー

SaaSとオンプレミスの詳細なシステム要件をご覧ください。

導入オプション

IBM Robotic Process Automationでは、デプロイメントをクラウド(SaaS)にするかオンプレミスでするかを選択できます。

SaaS

ボット・リポジトリ、スケジューリングとワークロード管理、OCR、ダッシュボード用のマルチテナント・クラウド環境。

Studio (ボット・ビルダー)、ボット・エージェント、デスクトップ・ボルト、ランチャーなどのクライアント・ソフトウェア。

オンプレミス

オンプレミス環境には、ボット・リポジトリ、スケジューリングとワークロード管理、OCR、ダッシュボード、Studio (ボット・ビルダー)、ボット・エージェント、デスクトップ・ボルト、ランチャー用のクライアント・コンポーネントとサーバー・コンポーネントが含まれます。

RPAエキスパート・ラボ・サービス

当社のエキスパート・ラボ・サービスは、デプロイメントを成功させたり、社内のスキルのギャップを埋めるための絞ったトレーニングを見つけたりする際に役立つように設計されています。自動化の専門家チームによる4つのオプションから選択してください。

ディスカバリー・ワークショップ(2日間)：IBM Robotic Process AutomationとAIが最大の違いを生むシナリオを特定し、選択したユースケースをサポートする高レベルのソリューションをホワイトボードに載せます。

ボタソン(3日)：チームと一緒にゲーム化されたボットの構築に参加して、ビルダーの観点からタスクを自動化することの楽しさと価値をデモします。現実のユースケースを特定して検証し、将来のボットのニーズに合わせてRPAパイプラインに優先順位を付けます。

ボットのビルドアップ(4~8週間)：ボットを開発、テストし、本番環境にデプロイします。RPAインフラストラクチャーの運用管理を理解し、ポスト・プロダクションのサポートを受けます。

MentorBot(2-8日)：専門家のアドバイスやRPAツールのトレーニング、ヘルスチェックなどのリモート・トレーニングとメンタリングを利用して、チームの成功を確実にします。

詳細は、IBMまでお問い合わせください。
(日本では未展開のサービスも含まれます。)

次のステップ

ソフトウェアを実際に使ってみて、有人ボットと無人ボットを構築し、さらに、このオフリングのその他の機能も探してみてください。

© Copyright IBM Corporation 2021

IBM Corporation
東京都中央区日本橋箱崎町 19-21
箱崎町 19-21

Produced in the United States of America
2021年3月

IBM、IBM ロゴ、ibm.comおよび WebSphere は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれ IBM または各社の商標である場合があります。IBMの商標の現在のリストは、Web (<https://www.ibm.com/legal/us/en/copytrade.shtml>) で入手できます。また、このドキュメントで参照されている可能性のあるサードパーティの商標の一部は、Web (https://www.ibm.com/legal/us/en/copytrade.shtml#section_4) で入手できます。

このドキュメントには、IBM Corporationの商標および登録商標である次のIBM製品に関する情報が含まれています。

IBMの将来の方向性および指針に関する記述はすべて、予告なく変更または撤回される場合があります。これらは目標および目的を提示するものにすぎません。

Robotic Process Automationの詳細については、IBM担当員かIBMビジネス・パートナーにご連絡いただくか、または、Webサイト ([ibm.com/products/robotic-process-automation](https://www.ibm.com/products/robotic-process-automation)) をご覧ください

- 1 “Inter Aduaneira: Automation saved Inter Aduaneira 800 hours per analyst,” IBM case study, March 2021, [ibm.com/case-studies/inter-aduaneira/](https://www.ibm.com/case-studies/inter-aduaneira/)
- 2 “Lojacorr Network: 80% Efficiency increase in process execution without the need to hire staff to support operations,”

M103ED00

